



令和3年7月21日
東京臨海高速鉄道株式会社

社員等の新型コロナウイルス感染について

7月20日（火）、当社線運輸区に勤務する運転士1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、お知らせします。

1 感染した社員について

年代・性別 : 59歳、男性
居住地 : 埼玉県
勤務地 : 東京テレポート駅構内東臨運輸区
(江東区青海1丁目2-1)
担当業務 : 運転士

2 経過・症状

7月15日（木） 新木場～大崎間乗務
7月16日（金） 発熱があり年次有給休暇を申請
7月17日（土） 年次有給休暇
7月18日（日） 発熱が治まらないため、保健所に連絡、翌日PCR検査受検の指示を受ける
7月19日（月） 病院にてPCR検査を実施
7月20日（火） PCR検査の結果、陽性と判明。

3 対応状況

- ・当該社員が勤務していた東京テレポート駅、大崎駅、新木場駅、車両基地については消毒を実施しました。
- ・当該社員はマスクを着用しており、お客様については、濃厚接触者の定義には当てはまりません。
- ・濃厚接触者の確認等については保健所と連携をとりながら対応してまいります。
- ・当社では、これまでも毎日の検温徹底、マスクの常時着用、手指消毒の随時実施、執務室内の飛沫防止シートの設置など、感染拡大防止策を徹底しております。

東京臨海高速鉄道(株) 総務部企画担当
電話03(3527)6765
平日9時～17時(土休日を除く)